

平成 22 年（2010 年）2 月那覇市議会定例会

代表質問発言通告書（1 日目）

平成 22 年 2 月 22 日（月）

割当時間(答弁を除く) { 自民・無所属連合 80 分
公 明 党 45 分

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	永 山 盛 廣 (自民・無所属 連合)	1 施政方針について	市長の施政方針について、以下伺う (1) 10年目の節目を迎えて、これまでの歩みに 対する自己評価について (2) 協働のまちづくりについて 協働のまちづくりにかける市長の想いを改めて問う 小学校区コミュニティモデル事業の概要と効果を問う (3) こども施策について 放課後児童クラブへの対応について問う
		2 国保行政について	国保特会への一般会計繰り入れについて (1) 国保の前期高齢者の財政調整制度について説明を求める (2) 国保を取り巻く状況（国・県）と那覇市の現状はどうか (3) 今回の一般会計繰り入れの考え方と、繰り入れ金額について伺う
		3 子ども行政について	子ども手当について (1) 子ども手当の平成22年度における制度説明を求める (2) 平成23年度以降の子ども手当はどのようなになるのか
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

代表質問（1日目） 平成22年2月22日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
2	久高 将光 (自民・無所属 連合)	<p>1 基地政策について</p> <p>2 中核市移行について</p> <p>3 平成22年度 一般会計予算 について</p> <p>4 那覇市交通 基本計画（素 案）について</p>	<p>(1) 名護市長選の結果として、辺野古への移設反対が市民の民意となった。市長は「辺野古への新基地建設と県内移設に反対する県民大会」にも参加し、基地の県外移設を求める立場に踏み出したが、現在もその考えに変わりはないか</p> <p>(2) 鳩山首相が5月までに決断すると言っているが、市長の見解を伺う</p> <p>(1) 中核市移行に向けての翁長市長の抱負と決意について</p> <p>(2) 中核市移行に向けての手続き等、今後のスケジュールはどうなっているのか</p> <p>(3) 中核市移行により、那覇市役所の行政事務・サービスがどのように変わるのかについて</p> <p>(1) 平成22年度当初予算の特徴と対前年度比で約96億円の増となった要因を伺う</p> <p>(2) 市債が前年度比で約48億円の増となっているが、その要因を伺う</p> <p>(3) 天久小学校用地の購入で、土地開発公社が保有する土地、いわゆる「塩漬け土地」は、あとどれくらいあるのか伺う</p> <p>(4) 今回も、財政調整基金や減債基金を取り崩しての予算編成となっているが、年度当初の基金残高はどうなっているのか伺う</p> <p>(1) 那覇市交通基本計画策定の目的は何か</p> <p>(2) 策定に向けた現在の状況はどうか</p> <p>(3) 今後の予定はどうか</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成22年2月22日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
3	安慶田 光 男 (自民・無所属 連合)	<p>1 政治と金の問題について</p> <p>2 小学校の統廃合について</p> <p>3 小中一貫教育について</p> <p>4 市民会館の建て替えについて</p>	<p>(1) 鳩山総理の政治的責任の取り方について</p> <p>(2) 小沢幹事長の説明責任と責任の取り方について</p> <p>(1) 統廃合の必要性</p> <p>(2) 統廃合の対象校</p> <p>(3) 統廃合の時期について</p> <p>(4) P T A や地域住民への説明及び理解について</p> <p>(1) 基本構想</p> <p>(2) 目的</p> <p>(3) 法律的義務の有無</p> <p>(4) 小中一貫教育を実施する理由</p> <p>(5) 現状と開始時期について</p> <p>(6) メリット・デメリットについて</p> <p>(7) モデル校の選定について</p> <p>(8) 課題について（通学区域変更など）</p> <p>(9) 市全体計画（教育の機会均等 憲法26条）について</p> <p>(1) 耐力度・設備老朽度調査結果について</p> <p>(2) 建て替え計画について</p> <p>(3) 建て替え時期について</p> <p>(4) 建て替え場所について</p> <p>(5) 資金的な目途について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、教育長、関係部長</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		<p>3 路上喫煙防止条例施行後の取り組みについて</p>	<p>平成19年4月から施行され、条例施行後当局において条例施行規則を制定し、喫煙禁止地区を指定している</p> <p>また、平成21年4月からは罰則が適用されるということで、市民や観光客等への周知、指導、パトロール及び吸殻調査等、様々な取り組みを実施している</p> <p>そこで、次の点について伺う</p> <p>(1) 路上喫煙禁止地区の市民や観光客等への周知の仕方及び指導員の採用の仕方を伺う</p> <p>(2) 吸殻調査の結果をどのように公表し、どのような課題が生じているか伺う</p> <p>(3) 今後の取り組みを伺う</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成22年2月22日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
5	山城 誠司 (自民・無所属 連合)	奥武山野球場 関連事業について	<p>(1) 県民・市民が待ちに待った奥武山野球場がオープン。6月には35年ぶりにプロ野球公式戦、来年からは読売ジャイアンツのキャンプが行われ、那覇市の経済・観光の大きな一翼を担い、子どもたちに多くの夢と希望を与えているものだと思うが、それ以外の大きなイベント（例えばプロ野球オールスターゲーム等）の誘致があるのかを伺う また、誘致活動はどのようにしているのかを伺う</p> <p>(2) 指定管理者の施設管理の権限はどこまでかを伺う</p> <p>(3) 野球場内での自動販売機設置は何台予定しているのか。また、導入業者はどこを考えているのかを伺う</p> <p>(4) 野球場の予約手順はどのようになっているのかを伺う</p> <p>(5) 野球場周辺に屋台、飲食店等を誘致するかを伺う</p>
			<p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成22年2月22日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
6	桑江 豊 (公明党)	1 福祉行政について	<p>(1) 「子ども手当」について以下何う 子ども手当と現行の児童手当併給のしくみ(制度の概要)</p> <p>本市における対象人数、支給総額、支給方法と本市の負担額</p> <p>(2) 「女性特有がん検診推進事業」について以下何う 平成21年度クーポン対象者の受診率(%)及び前年度との比較</p> <p>平成22年度事業の概要</p> <p>(3) 「妊婦健診事業」について以下何う 平成19年度から21年度までの健診者数の推移</p> <p>平成23年度以降の事業継続に対する本市の見解</p> <p>(4) 「沖縄県保育所入所待機児童対策特別事業」について以下何う 認可化移行期間における支援事業(施設改善費)と安心こども基金(保育所緊急整備事業)との違い</p> <p>本市の今後の取り組みと市内認可外保育施設への周知</p> <p>(5) 生活保護不正受給について以下何う 平成18年から21年までの生活保護法第78条による返還決定の件数と金額</p> <p>再発防止策</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		2 教育行政について	<p data-bbox="730 293 1449 454">新たな「子ども理解のための指導・支援記録簿」中間報告について 保護者への説明会のあり方を見直すべきと考えるが、見解を伺う</p> <p data-bbox="746 1330 1283 1406">【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>

代表質問（1日目） 平成22年2月22日(月)

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
7	系数昌洋 (公明党)	<p>1 特定健診事業について</p> <p>2 教育行政について</p> <p>3 介護保険行政について</p>	<p>(1) 国保被保険者の特定健診事業について、制度開始からの取り組みの状況と受診率の推移について</p> <p>(2) がん検診と併せての取り組みの成果と課題点</p> <p>(3) 受診率が伸びない要因をどのように分析しているのか</p> <p>(4) 受診率向上の模範的な取り組みを行っている他自治体の事例を伺う</p> <p>(5) 平成22年度の受診率の目標と取り組みについて</p> <p>(1) 本年2010年は「国民読書年」とされている。その意義について教育長の見解を伺う</p> <p>(2) 子どもの読書活動について 本市の小中学生の読書量について(全国と比較してどうか)</p> <p>学校における読書活動の取り組み状況について</p> <p>本市の学校及び図書館の図書予算の推移について</p> <p>(3) 読書活動推進計画の取り組みの進捗状況はどうなっているか</p> <p>(1) 介護保険事業特別会計予算は前年度当初予算に比べ約7%の伸びとなっているが、その要因と今後の見通しを伺う</p> <p>(2) 小規模多機能型施設等の整備について、現状と課題、取り組みを伺う</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		4 環境行政について	<p>(3) 要介護認定のあり方について 調査・認定までにどれくらい時間がかかっているか</p> <p>市としてケアマネージャーによる聞き取り調査による仮認定（介護認定審査会の認定ができるまで）でのサービス提供はどのように行っているか</p> <p>(4) 介護支援ボランティア制度 稲城市の制度が有名だが、全国的な広がりをみせている。高齢者が地域で活躍できる環境づくり、元気な高齢者が支え手になる取り組みが必要と考えるが、本市での制度導入の検討状況について伺う</p> <p>(1) ごみ減量の推移と今後の課題について</p> <p>(2) 事業系ごみの推移について</p> <p>(3) 生ゴミ対策について 現状とリサイクル率について</p> <p>食品リサイクル法で報告義務のある多量発生事業者は本市に何件あるか</p> <p>平成19年の改正で平成24年度までに達成すべき再生利用等の実施率目標が導入されたが、本市の食品関連事業者の取組状況はどうなっているか</p> <p>(4) 本市が過去に実施した以下の循環型モデル推進事業の概要とその後の動向について ホテルの生ゴミの資源化事業</p> <p>資源循環型の養豚を支援した事業</p>

順位	氏名 (会派名)	発言事項	発言要旨
		5 雇用行政について	<p>(1) 本市の雇用情勢について</p> <p>(2) 若年者雇用安定化推進事業及び障害者雇用安定化推進事業の進捗と課題について</p> <p>(3) 第2のセーフティネットの各種支援事業の概要と利用状況及び本市の関わり、取り組みを伺う。 就職安定資金融資について 訓練・生活支援給付について 住宅手当について</p> <p>【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長</p>